

パワーアンカーM8 施工方法



パワーアンカーを軽く穴に差し込み石頭等で頭部分を軽く数回打ち込んで下さい。
 打ち込み式アンカーでは無いので強く打ち込む必要はありません。
 下穴径は8ミリ、下穴深さは40ミリ以上でお願いします。
 後からアンカーを打ち込めるのがパワーアンカーの特徴です。



指で回してみても緩みがないのを確認してください。
 緩んでいるとこの後の締め付けに



パワーアンカーM8の締めつけトルクは15N・mです。
 トルクレンチをお持ちの方は15N・mで締めつけて下さい。
 お持ちでない方は、G-623の場合で約3回転を目安にまわして下さい。
 石種・条件などによりこの回転数は変化します。

打ち込み後ナットを3回転回した状態

打ち込み直後

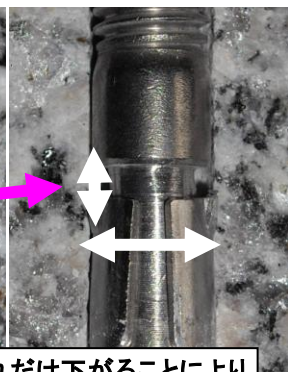


ウエッジ部が下がり拡張しているのがわかります。

打ち込み直後



打ち込み後ナットを



ウエッジ部分がこれだけ下がることにより